

47都道府県プロフィール
2024年1月～2024年06月

岡山県

外国人労働者数 2 万 4 0 5 2 人 岡山県内 増加率 4 年ぶり 1 0 % 超

2024/02/19

岡山労働局が 2 0 2 3 年 1 0 月末時点でまとめた岡山県内の外国人労働者数は前年同期より 2 5 0 9 人増の 2 万 4 0 5 2 人で、9 年連続で過去最多を更新した。増加率は 1 1 ・ 6 %。新型コロナウイルスの流行に伴う入国制限が 2 2 年 1 0 月に完全撤廃され、企業の人手不足感が強まっていることもあり、4 年ぶりの 1 0 % 超となった。事業主がハローワークに届け出た人数を集計した。外国人を雇用する事業所も、前年から 1 2 9 カ所増えて過去最多の 3 4 0 6 カ所となった。



日本での就労目指し学ぶ若者

徴兵制、無事出国できるか不安も

2024/02/19

ミャンマーでは、政情不安もあって日本など海外での就労に人気が集まっている。軍事政権による徴兵制の導入発表もあり、海外人気は一段と高まる見通しだ。こうした中、現地では海外への脱出を目指して語学学校の門をたたき若者が増えると思われる。だが、海外就労は苦勞も多い。日本では、技能実習生などの「失踪」が社会問題化している。語学学校は、こうした問題にどう対応しているのか。最大都市ヤンゴンの日本語学校「夢行き」取材した。



インドネシア出身の技能実習生が自転車の安全利用学ぶ

倉敷

2024/06/11

倉敷市で働くインドネシア出身の技能実習生たちが、自転車の安全利用について学びました。倉敷市水島地区の建設会社で開かれた教室には、インドネシア出身の技能実習生9人が参加し、県警察本部のマスコットキャラクター「ももくん」などから指導を受けました。ゴーグルをつけた実習生が、VR＝バーチャルリアリティの技術を活用した機器で交通事故を疑似体験し、スマートフォンを見ながら自転車に乗って歩行者をはねたり、見通しの悪い道路で一時停止の標識に従わず飛び出すと、走ってきた車とぶつかったりするなどして、ルールを守る大切さを学びました。



総社 新たに転入した技能実習生など外国人の歓迎会

2024/03/17

総社市で、今年度、新たに転入してきた技能実習生などの外国人を歓迎する会が開かれました。総社市で行われた歓迎会にはベトナムやフィリピン、タイなど7か国から市内に今年度転入した技能実習生など70人が出席しました。あいさつをした片岡聡一市長は、「総社市は日本で一番外国人に優しい街になります。皆さんとともにいつまでも住み続けたい街をつくっていくので、安心してもらいたいです」と述べました。



外国人サポートへ日本語教室 岡山市など月 3 回、9 日から開始

2024/06/06

岡山市と市国際交流協議会は 9 日、市内で生活する外国人のための日本語教室を、同市南区福富中の福浜公民館でスタートさせる。増加傾向にある技能実習生ら外国人市民をサポートする狙い。5 月下旬に市内で開催した市国際交流協議会の総会で決めた。市内在住・在勤の外国人を対象に月 3 回開き、日常生活に必要な日本語を身に付けられる座学を中心に行う。内容はあいさつや飲食店での注文といった初歩的なレベルとする。



日本語教室の開催などを決めた市国際交流協議会の総会

VRゴーグルを使って交通事故も疑似体験「日本のルールを深く理解して」外国人技能実習生に対する交通安全教室

2024/06/11

日本の交通ルールを深く理解してほしいと倉敷市の水島警察署が外国人技能実習生に対する交通安全教室を開催しました。倉敷市の企業で開かれた交通安全教室にはインドネシアからの技能実習生9人が参加しました。普段使っている自転車のルールを学んだほかVRゴーグルを使って交通事故も疑似体験します。運転中にスマホを使うながらスマホの危険性や交差点での注意点などについて説明を受け日本の交通ルールへの理解を深めていました。



災害時に外国人の被災者を通訳などでサポート 専門ボランティアの研修会

会 岡山【こっこつ防災】

2024/02/21

防災の話題を伝える「こっこつ防災」です。災害時に外国人の被災者を通訳などでサポートするボランティアの研修会が開かれ、参加者は、知識や技術のスキルアップを図りました。岡山国際交流センターで行われた研修会には、「岡山県災害救援専門ボランティア」に登録している36人が参加しました。（岡山県国際交流協会／松下義之さん）

「大きな災害が起きますと、外国から来られている方は言葉の問題で困ることが想像されます。その場合に、翻訳、通訳できる方に、災害ボランティアとして、よりスキルアップを図るというような内容になっております」



ベトナム人技能実習生への監理団体による入国後講習で、「日本ではたらくベトナム人のための健康ハンドブック」を使ってセミナーを実施しました！

2024/06/14

2024年4月、公益社団法人国際人材革新機構（以下、iforce）が実施するベトナム人技能実習生を対象とした入国後講習の一部として、『日本ではたらく外国人のこころや体の悩みに～けんこうハンドブック～』と題し、セミナーを実施しました（岡山市iJC（iforce Japanese Language Centerにて）。MINNAから4名のメンバーが参加しました。



[ベトナム人技能実習生への監理団体による入国後講習で、「日本ではたらくベトナム人のための健康ハンドブック」を使ってセミナーを実施しました！ | みんなの外国人ネットワーク ヘルスプロジェクト](#)

技能実習生“失踪”の背景には借金が…ベトナムなど大使館が日本の外国人受け入れを議論【岡山・岡山市】

2024/01/29

技能実習生など外国人の受け入れ体制について各国の大使館や総領事館が話し合うイベントが1月28日、岡山市北区で行われました。NPO法人岡山県国際団体協議会が主催したもので、少子高齢化が進み労働力が減っている日本で外国人の受け入れ環境を今後、どのように整えていくべきか、話し合いました。ベトナムやフィリピン、インドネシアなど各国の大使館や総領事館の担当者が参加したパネルディスカッションでは、「多文化共生のまちづくり」のあり方について意見が交わされました。



[技能実習生“失踪”の背景には借金が…ベトナムなど大使館が日本の外国人受け入れを議論【岡山・岡山市】](#) | OHK 岡山放送

立ちはだかる「転籍」の壁…外国人技能実習制度改革の行方は？ 岡山から「転籍」の実習生の訴え

2024/02/19

日本での就労を通して開発途上国の人材を育成するという国際貢献を目的とする「外国人技能実習制度」。

「技能実習制度」を巡っては、単に労働力不足解消の手段となり、賃金の不払いやパワハラが横行しているなどとして、国内外から批判されています。またこの制度では、人材を斡旋する「監理団体」は中立な立場で受け入れ、企業を指導する責任があるとしています。しかし一部の監理団体は、受け入れ企業の利益を優先し、技能実習生の保護をないがしろにしていると指摘されています。



47都道府県プロフィール
2024年07月～2024年12月

岡山県

岡山県外国人材等支援推進条例が成立

2024/10 /04

4日の県議会で「岡山県外国人材等支援推進条例」が可決・成立しました。外国人労働者が働きやすい環境を整備しようというもので、今回、議員提案によって制定されました。背景には労働力不足のなか、外国人材に頼らざるを得ない地域産業の実情があります。県内の外国人労働者の数は、昨年度の時点で2万4052人と、この10年でおおよそ3倍に増えていて、労働力人口が減少するなか、外国人材がさまざまな産業を支えている実態が見て取れます。



外国人労働者受け入れセミナー 雇用の注意点など学ぶ 岡山

2024/11 /11

県内の企業で外国人労働者の受け入れが進む中、経営者などが外国人材を雇用する際の注意点などを学ぶセミナーが岡山市で開かれました。岡山市の岡山国際交流センターで開かれたセミナーには、県内の企業の経営者や人事担当者などおよそ60人が参加しました。外国人材の受け入れ支援などを行う協同組合の理事が講師を務め、これまでの技能実習制度に代わって、2027年から外国人の就労を目的とした育成就労制度になることを説明し、資格の取得やスキルアップを後押しして、キャリアパスを描きやすくすることなどが大切だと話しました。



岡山県内の外国人労働者約2万7千人に 10年連続で過去最多を更新

2024/09 /15

岡山労働局は1月31日、岡山県内で働く外国人の数が2024年10月末時点で前年同期比10.9%増の2万6676人だったと発表した。前年同期から2624人増えたが、伸び率は0.7ポイント低下した。15年度から10年連続で過去最多を更新しており、この10年で3倍強に増えた。外国人を雇用する事業所数も3649カ所と前年同期から243カ所増え、過去最多となった。



岡山県

難関の介護福祉士国家試験に合格…東南アジア出身の2人に倉敷市のグループが表彰状【岡山】

2024/07 /11

外国人技能実習生への人権侵害を防ごうと、出入国在留管理庁は1日、制度の運用要領を見直した。実習先から別の職場に移る「転籍」の要件に、パワハラやセクハラ、悪質な契約違反があった場合などと明記。これまでは「やむを得ない事情」があれば認めるとしていたが、内容が曖昧との指摘があり、該当するケースを明確化させた



「日本で一番ベトナム人が幸せに暮らせる」自治体 大学生がキッチン カーで母国の味を提供

2024/10 /10

ベトナム人の住民が増えている岡山県で、同国からの留学生が提案した「日本で一番ベトナム人が幸せに暮らせる岡山」を目指したプロジェクトが進められている。環太平洋大（IPU、岡山市東区）が今年度、同大独自のキッチンカーを製作し運用をスタート。7月末にはベトナム人従業員が働く岡山市内の企業に出向き、岡山産パクチー（岡パク）を使った麺料理「フォー」を振る舞った。扇野睦巳特任准教授は「ベトナム人と、受け入れる企業の双方がお互いの食や文化、国民性などの理解を進め、友好を深めてほしい」と願う。



キッチンカーでフォーを調理する環太平洋大学の学生たち＝岡山市中区

【インドネシア】岡山大、留学促進で拠点開設 インドネシア人材に 脚光（２）

2024/11 /15

人口減少が進む日本で新たな労働力としてインドネシア人材への注目が高まる中、働き手の確保にとどまらない高度人材の育成や誘致の動きも加速している。岡山大学は文部科学省から受託した日本への留学促進を図る事業の一環で、首都ジャカルタに拠点事務所を開設した。技能実習や特定技能に人材が多く流れる傾向が続いている中、現地に根ざして留学需要を掘り起こし、優秀な人材を呼び込む

日本の高等教育機関に在籍する留学生数 (国・地域別上位10位)			
順位	国・地域	留学生数(人)	増減比(%)
1	中国	87,789 (85,762)	46.6 (47.2)
2	ベトナム	22,153 (20,848)	11.9 (11.9)
3	ネパール	18,437 (13,717)	7.7 (7.6)
4	韓国	13,919 (13,073)	7.4 (7.2)
5	台湾	3,475 (4,248)	2.9 (2.3)
6	インドネシア	4,892 (4,718)	2.6 (2.6)
7	ミャンマー	3,600 (2,674)	1.8 (1.5)
8	米国	3,299 (1,137)	1.7 (8.6)
9	バングラデシュ	2,907 (2,367)	1.5 (1.3)
10	タイ	2,788 (2,477)	1.5 (1.4)
その他		27,896 (22,889)	14.3 (12.4)
累計		188,555 (181,741)	100%
※2023年5月1日時点。()内は22年5月1日時点 出所：日本学生支援機構(JASSO)			

写真:NNA

ベトナムの料理や文化を体験できるイベントが岡山市で開かれる

2024/09 /01

ベトナムの料理や文化を体験できるイベントが岡山市で開かれました。岡山市北区の下石井公園で開かれた「ベトナムフェスティバル」には、ベトナムの伝統料理や雑貨を扱う約20の店が集まりました。訪れた人は、フランスパンにハムやなますを挟んだ「バインミー」というベトナムの伝統的なサンドイッチや、「ブン」と呼ばれるビーフンを使った料理などを楽しんでいました



ベトナムの料理や文化を体験できるイベントが岡山市で開かれる

「日本語作文コンクール2024」最優秀賞決まる。

2024/11 /18

作文コンクールには、岡山県外国人技能実習生受入組合協議会に加盟する外国人技能実習を行う監理団体より、4ヵ国4組合14人（ベトナム4人、インドネシア5人、ラオス2人、ミャンマー3人）より応募をいただきました。 事前の審査及び、11月17日に開催しました「日本語作文コンクール2024発表会」でのスピーチ審査の結果、最優秀賞1人、優秀賞4人、特別賞6人、参加賞3人が決定しました。



在留外国人最多13万8千人 中国地方 特定技能と技能実習で5万人超 働き手不足を補う【働き手が減る】

2024/11 /05

中国地方に暮らす外国人は6月末時点で13万8747人と、前年同月から10・0%増えて過去最多を更新したことが、出入国在留管理庁の統計で分かった。人手不足の産業で働く在留資格の特定技能と技能実習が大きく増え、合計で初めて5万人を突破した

